

第1表（小）

7 清教清明小発第73号

令和8年3月13日

清瀬市教育委員会 殿

学校名 清瀬市立清明小学校

校長名 渋谷 正芳

令和8年度教育課程

このことについて、清瀬市立学校の管理運営に関する規則に基づき、特別支援学級（知的障害）の教育課程を下記のとおり届け出ます。

記

1 教育目標

（1）学校の教育目標及び育成を図る資質・能力

教育基本法に則り、国民としての自覚をもち、清く明るく豊かな心をもちすすんで学ぶ児童の育成を目指す。

- ◎よく見つめよく考える子（知識や技能、思考力・判断力・表現力、学ぶ意欲や態度）
- ・親切で思いやりのある子（生命や自然尊重、自他の敬愛、公共の精神、郷土愛）
- ・健康でたくましい子（体力、健康的な生活、自主・自律の精神、自己肯定感、忍耐）

（2）特別支援学級の教育目標

- ◎自ら考え行動する子【生きていくために必要な基礎的・基本的な知識・技能】
- ・自分も相手も大切に作る子【人とのかかわり合い、思いやりの心・生命や自然尊重】
- ・心身共に健康な子【基本的生活習慣の定着・心身の安定・最後までやりぬく心】

（3）学校、学級の教育目標を達成するための基本方針

- ①学習習慣の定着を図るために、個々の障害の程度に応じて、生きていくために必要な基礎的・基本的な学習内容を定着させる。
- ②よりよく生きるために必要な規範意識や生命を尊重する心や思いやりの心をもつために、道徳科の時間を要とした全教育活動を通じて育む。
- ③望ましい生活習慣の確立と心身の安定のために、運動習慣の確立を図る。
- ④人とのかかわり合いを通して社会性を育むために、地域の特色や良さを体験的に学ぶ。
- ⑤地域への愛着をもち、所属意識をもって社会へかかわろうとする心情を育むために、連携し地域人材の招聘等を行い、地域に密着した教育活動を実施し、社会に開かれた学校づくりに努める。
- ⑥「ESDの清明小 環境教育と伝統文化教育を通して」を特色のテーマとし、社会貢献の意識を高め、地域のよさを引き継ぐとともによりよくしていくための力を養う。
- ⑦学びへの関心・意欲の醸成を図るために個別最適な学びと協働的な学びの往還をする。
- ⑧交流及び共同学習の充実のために、通常学級と特別支援学級との交流を活性化させる。

第2表(小)

学校名 清瀬市立清明小学校(知的障害学級)

2 指導の重点

(1) 各教科、道徳科、外国語活動、総合的な学習の時間、特別活動、自立活動、各教科等を合わせた指導の重点

ア 各教科

- ・個別指導計画に沿って計画的に、基礎的・基本的な知識及び技能の定着を図り、小集団で関わり合いながら思考力、判断力、表現力の育成を図る。
- ・一人一人の理解度に注目してタブレット端末を活用するなど教材・教具を工夫し、興味関心がもてる体験的・活動的な学習を展開する。

イ 道徳科

- ・道徳科の授業を要とし教育活動全体を通し、一人一人の人権感覚を高め、互いの人格や生命を尊重する心情を育てる。

ウ 外国語活動

- ・外国語に慣れ親しみ、コミュニケーションの楽しさを体験させる。

エ 総合的な学習の時間

- ・持続可能な社会の構築の観点に基づいた「伝統文化」「環境」「命と人権」「地域」を柱に主体的に地域と連携した探求学習を行い、地域について愛着をもたせる。

オ 特別活動

- ・集団の一員としての意識や態度を育むとともに、異学年交流を行い、仲間と協力して生活する力、互いに尊重し合う態度を育む。

カ 自立活動

- ・児童一人一人の障害の状態や発達の段階を的確に把握し、学校の教育活動全体を通して指導する。

キ 各教科等を合わせた指導

- ・日常生活の指導は、個別指導計画に従い、全教育活動を通して児童の実態に即して段階的に繰り返し指導する。
- ・生活単元学習は、体験的な学習を通し、自分と身近な社会や自然との関わりについて見通しのある学習活動に取り組む経験を積み重ね、自立に必要な事柄や技能を実践的に身に付けるとともに、自分も相手も大切にする態度を育む。

(2) 生活指導の重点

- ・学校生活や日常生活におけるルールやマナーを知り、周囲の状況に応じて判断し、行動できる力を育成する。

(3) 進路指導の重点

- ・学校生活支援シートに基づき、教育活動全体を通して児童一人一人の発達段階や発達課題に応じ、自己判断・自己決定を繰り返す中で、自立と社会参加を目指したキャリア教育を行う。
- ・児童一人一人に適した進路を選択できるよう、家庭、中学校、特別支援学校、医療機関、発達支援機関、教育相談室等と連携し、教育相談を充実させる。

3 特色ある教育活動・その他の配慮事項等

ア 生活科・総合的な学習の時間を中心に、「誰一人取り残さない教育の実現」を教育活動の根幹に据え、全学年で「基礎学力の定着と児童が心から安心できる環境」の整備を推進する。ESDの視点を持ち、伝統文化教育や環境教育を核とした多様な体験型学習を組織的に展開することで「読解力」「分析力」「考察力」「説明力」といった資質・能力をバランスよく育み、学ぶ喜びや大切さを児童が実感できるようにする。また、命の教育や地域社会とのかかわりを深化させ、持続可能な社会の担い手としての意識を醸成していくために地域一丸となって子供たちを育む地域密着型の教育課程を実現する。

【環境教育】

年間を通した柳瀬川体験学習、下宿ビオトープ公園での学習等、地域の豊かな自然を活用した環境学習で自然環境を守るためにできることを考え自らの生活や行動に生かす力を育成する。

【伝統文化】

「下宿囃子」「ふせぎ行事」について、地域の方々から話を聞いたり、体験したりすることを通して、伝統文化を受け継ぎ、郷土愛を育む学習を充実させる。

【命と人権】

人権課題「高齢者」「障害者」「性的指向」や「命の学習」に取り組む。「高齢者」では、認知症サポーター養成講座や「総合リハビリテーション施設 hitonowa」等との交流を通し、共に助け合って生きようとする態度を育む。また、「障害者」での車いす体験学習や「性的指向」でのLGBTQの学習を行い、共に理解し合って生きようとする態度を育む。命の学習として「赤ちゃんプロジェクト」「食育」「柳瀬川体験学習」を通し、自他の命を大切にする主体的な態度を育む。

イ 学力向上を図る

【算数科授業の充実】

・年間3単位時間プラスし、算数の基礎的・基本的な学習内容の定着を図る。

【読書活動の充実】

・学校図書館支援員を隔週で図書時間に配置し、学校図書館年間活動計画に沿って、読み聞かせ、ブックトーク等を実施し、読書活動の充実を図る。

【言語能力の向上】

・言語能力向上のために、ICTを活用しながら読むことや書くことの充実を図る。

【「総合的な学習の時間」と「各教科等」の横断的な学習】

・教科で身に付けた知識や考え方を活用し、学習したことをまとめ発信していくことを通して、資料を読み取る力、分析する力、考察する力、説明する力を伸ばしていく。

ウ その他の配慮事項

- ① 交流及び共同学習が円滑に実施できるように、学校全体の固定時間割の編成について配慮する。
- ② 特別支援学級設置校長会及び特別支援学級連絡会等を通して、小・中学校の連携を推進し、特別支援学級における指導の連続性が図れるように留意する。
- ③ 個別指導計画の内容について保護者との合意形成をし共通理解をして取り組んでいく。
- ④ 学習内容に応じて、学年別指導、個別指導、習熟度別指導など様々な指導方法が適切に実施できるように意図的、計画的に行う。

第3表

学校名 清瀬市立清明小学校（知的障害学級）

4 授業日数及び授業時数の配当

(1) 年間授業日数配当表

月 学年	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計
1	15	18	22	15	0	19	21	19	19	16	18	17	199
2	17	18	22	15	0	19	21	19	19	16	18	17	201
3	17	18	22	15	0	19	21	19	19	16	18	17	201
4	17	18	22	15	0	19	21	19	19	16	18	17	201
5	17	18	22	15	0	19	21	19	19	16	18	18	202
6	17	18	22	15	0	19	21	19	19	16	18	18	202

備考 第1学年は入学式が4月9日のため2日減。第5学年、第6学年は卒業式が3月25日のため1日増。夏季休業日は、標準より2日減じて、7月23日から8月31日までとする。冬季休業日は、標準より1日減じて、12月26日から1月6日までとする。

(2) 各教科、道徳科、外国語活動、総合的な学習の時間、特別活動、自立活動、各教科等を合わせた指導の年間授業時数配当表

① 各教科

教科名		学年	1	2	3	4	5	6
各教科	国語							
	社会							
	算数							
	理科							
	生活							
	音楽							
	図画工作							
	家庭							
	体育							
	外国語							
教育的 障害者 特別 支援 児童 学校 に 対 各 教 科		内 容						
	生活	身近生活の処理、手伝いや仕事等 (各教科等を合わせた指導で行う。)						
	国語	文字の読み書き、漢字、文章表現力の向上、言葉のきまり、物語の理解 等	272	284	234	259	239	233
	算数	数の計算、重さ・長さ・かさ・広さの理解と比較、図形、時計の読み 等	140	179	179	189	209	209
	音楽	歌や楽器での表現、身体表現、リズム合奏、鑑賞 等	68	70	70	70	70	70
	図画工作	絵と工作、造形遊び、道具の扱い、鑑賞 等	68	70	70	70	70	70
体育	基本的な運動、道具を使った運動、水中での運動 等	102	105	105	105	105	105	
小 計			650	708	658	693	693	687

第3表の2

学校名 清瀬市立清明小学校（知的障害学級）

② 道徳科、外国語活動、総合的な学習の時間、特別活動、自立活動

内容・学年	内 容	1	2	3	4	5	6
道徳科	善悪の判断、自律、自由と責任、節度・節制、親切・思いやり、礼儀、規則の尊重、命の尊さ	34	35	35	35	35	35
外国語活動	コミュニケーション、英語による表現、外国の文化						
総合的な学習の時間	環境、キャリア教育、情報教育、国際理解、教科等横断的な学習			85	85	85	85
特別活動	話し合い活動、学級行事、係活動	34	35	35	35	35	35
自立活動	健康の保持、心理的な安定、人間関係の形成、環境の把握、身体の動き、コミュニケーション						
小 計		68	70	155	155	155	155

③ 各教科等を合わせた指導

内容・学年 指導の形態	内 容	1	2	3	4	5	6
日常生活の指導	あいさつ、健康、安全、衛生、礼儀、言葉遣い、時間の順守、基本的な生活習慣						
遊びの指導							
生活単元学習	行事単元、地域交流、食育、調理学習、外国語、生活科、ものづくり、ヨガ、柳瀬川体験学習	140	140	175	175	175	175
小 計 (日常生活の指導含まず)		140	140	175	175	175	175

(3) 年間総授業時数

年間総授業時数 (①+②+③)	1	2	3	4	5	6
	858	918	988	1023	1023	1017
備 考	委員会活動は、1回を45分として12回実施する。 クラブ活動は、1回を60分として11回実施する。					

第4表

4 学校行事等		学校名		清瀬市立		清明		小学校					
	4	5	6	7	8	9							
	曜	行事	曜	行事	曜	行事	曜	行事	曜				
1	水		金	避難訓練	月		水		⊕	火	命の週間開始 始業式	1	
2	木		⊕		火		木		⊕	水	給食始	2	
3	金		⊕	憲法記念日	水		金	避難訓練	月	木	避難訓練 (引き渡し訓練)	3	
4	⊕		⊕	みどりの日	木	避難訓練	⊕		火	金		4	
5	⊕		⊕	こどもの日	金		⊕		水	⊕		5	
6	月	(春季休業日終)	⊕	振替休日	⊕		月	安全指導	木	⊕		6	
7	火	始業式	木		⊕		火		金	月	命の週間終	7	
8	水		金		月	安全指導	水	小中合同研修1	⊕	火	多摩六都科学館 (4)	8	
9	木	入学式(1・6) 給食始	⊕		火		木		⊕	水		9	
10	金	避難訓練	⊕		水		金		月	閉庁日	木	10	
11	⊕		月	安全指導	木		⊕		⊕	火	山の日	金	11
12	⊕		火		金		⊕		水	閉庁日	⊕	12	
13	月	安全指導 定期健康診断始	水		⊕		月		木	閉庁日	⊕	13	
14	火		木	セーフティ教室(3) 目標 意識シミュレーター学校運営 協議会	⊕		火		金	閉庁日	月	安全指導	14
15	水	給食始(1)	金		月		水	認知症サポーター 養成講座(4)	⊕	火		15	
16	木		⊕		火		木	日光修学旅行始(6)	⊕	水		16	
17	金		⊕		水		金		月	木	セーフティ教室(2) 歩行 意識シミュレーター	17	
18	⊕		月		木	心の劇場(6)	⊕	日光修学旅行終(6)	火	金		18	
19	⊕		火		金		⊕		水	⊕		19	
20	月		水		土	土曜公開授業 赤ちゃんの チャラプロジェクト(5)	⊕	海の日	木	⊕		20	
21	火	セーフティ教室 (1) 交通安全	木	体力テスト	⊕		火	給食終	金	⊕	敬老の日	21	
22	水		金		⊕	振替休業日	水	終業式	⊕	⊕	休日	22	
23	木	全国学力調査(6)	⊕		火	学校運営協議会	木	(夏季休業日始)	⊕	⊕	秋分の日	23	
24	金		⊕		水		金	学校運営協議会	月	木		24	
25	⊕		月		木	開校記念日	⊕		火	金		25	
26	⊕		火		金	定期健康診断終	⊕		水	夏季特別研修	⊕	26	
27	月		水		⊕		月		木	⊕		27	
28	火		木		⊕		火		金	月		28	
29	⊕	昭和の日	金		月		水		⊕	火	三芳校外学習(5)	29	
30	木		⊕		火		木		⊕	水		30	
31			⊕				金		月	(夏季休業日終)		31	
授業 日数	15日・17日		18日		22日		15日		0日		19日		授業 日数

第4表の2

		学校名		清瀬市立		清明		小学校					
	10		11		12		1		2		3		
	曜	行事	曜	行事	曜	行事	曜	行事	曜	行事	曜	行事	
1	木	都民の日	㊤		火		金	元日	月	安全指導 学校運営協議会	月		1
2	金		月		水	避難訓練	㊤		火		火	避難訓練	2
3	㊤		㊤	文化の日	木		㊤		水		水		3
4	㊤		水	小中合同研修2	金		月		木		木		4
5	月		木		㊤		火		金		金		5
6	火	避難訓練	金	安全指導	㊤		水	(冬季休業日終)	㊤		㊤		6
7	水		㊤		月	安全指導	木	始業式 命の週間始	㊤		㊤		7
8	木		㊤		火		金	給食始	月		月		8
9	金		月	避難訓練	水		㊤		火	避難訓練	火		9
10	㊤		火		木		㊤		水		水		10
11	㊤	スポーツの日	水		金		㊤	成人の日	㊤	建国記念の日	木		11
12	㊤		木		㊤		火	避難訓練	金		金		12
13	火	安全指導	金	水泳指導始	㊤		水	命の週間終	㊤		㊤		13
14	水		㊤		月		木		㊤		㊤		14
15	木	清瀬教育の日始 ハンセン病理解教育(6)	㊤		火		金		月		月	安全指導	15
16	金	セーフティ教室(45) セーフティ教室(薬乱防 6)	月		水		㊤		火		火		16
17	土	清瀬教育の日終 道徳公開	火	就学時検診	木	小学校音楽鑑賞教室(5) 学校運営協議会	㊤		水		水		17
18	㊤		水		金		月	安全指導	木		木		18
19	㊤	振替休業日	木		㊤		火		金	展覧会 (児童鑑賞日)	金	給食終	19
20	火		金		㊤		水		土	展覧会 (保護者鑑賞日)	㊤		20
21	水		㊤		月		木		㊤		㊤		21
22	木		㊤		火		金	水泳指導終	㊤	振替休業日	㊤	春分の日	22
23	金		㊤	勤労感謝の日	水	給食終	㊤		㊤	天皇誕生日	火		23
24	土	運動会	火		木		㊤		水		水	修了式・離任式	24
25	㊤		水		金	終業式	月		木		木	卒業式	25
26	㊤	振替休業日	木		㊤	(冬季休業日始)	火	入学説明会	金		金	(春季休業日始)	26
27	火		金		㊤		水		㊤		㊤		27
28	水		㊤		月		木		㊤		㊤		28
29	木		㊤		火		金				月		29
30	金		月		水		㊤				火		30
31	㊤				木		㊤				水		31
授業 日数	21日		19日		19日		16日		18日		17日・18日		授業 日数